

## contents 主な内容

学校給食を支える人たち・・・	2～3
琴浦町食 <small>シヨック</small> コンテスト・・・	4
まちの話題・・・	5～7
秋の叙勲受章者など紹介・・・	8～9
町スポーツ行事の結果・・・	10～11
水道管の凍結防止・・・	12
法面作業道造成機導入・・・	14
琴浦町観光基本条例 （案）の意見募集・・・	19
インフォメーション・・・	22～25
韓国旅行助成金・・・	26



山陰道「東伯中山道路」開通を前に  
琴浦パーキング予定地で記念植樹

(関連記事6ページ)

# 学校給食を支える人たち

安全でおいしい！を届けるために



町立学校給食センターは、町内すべての小・中学校と幼稚園に通う児童生徒の給食およそ千八百食を毎日調理し、配送しています。センターは最新のオール電化、ドライシステム方式を採用し、昨年八月から稼働しています。そこには、徹底した衛生管理と地元食材を使ったおいしい献立づくりに情熱を傾ける人たちがいます。

## 毎月の献立を決める・給食の食材を提供する人

給食の献立は  
どのように決まるの？

学校給食センターでは、旬の食材、地元で作られた食材

を使い、季節ごとの行事に合ったメニューを考案しています。

献立は、月に一度開催する給食指導献立研究委員会で、学校の給食主任の先生と給食センター所長、調理士、学校栄養職員で話し合い、決定します。

給食の食材は  
どこから来るの？

琴浦町の学校給食における地元産食材使用の割合は、平成二十一年度で六十八パーセ

ント（鳥取県平均五十七パーセント）となっており、給食食材のおよそ三分の二が地元産のものなのです。

●野菜：琴浦町学校給食野菜会（川崎三鈴会長）は、学校給食向けの野菜を栽培・出荷する琴浦町内で作られたグループで会員は二十八人。年間五十品目以上の野菜を計画的に作付けし、出荷されています。

●牛乳：県内産の新鮮な牛乳が、大山乳業農協から運ばれます。

●米：すべて琴浦産コシヒカ

リを使っています。

●水産物：赤碇港で水揚げされたばかりの魚を給食用に加工したものが、赤碇町漁協から納入されます。

●食肉：県内産の食肉を鳥取東伯ミート（株）・米久東伯（株）から仕入れています。

## 例えばこんな献立

(11月1日の例)



- ・赤碇港で水揚げされたはまちを竜田揚げにしました。
- ・里芋のそぼろ煮の里芋とにんじん、春雨の酢の物の中に入っているキュウリは、学校給食野菜会の方が作られたものです。



毎月開かれる琴浦町学校給食野菜会の会議

## 給食を調理する人

学校給食センターでは、十人のスタッフが、毎日の給食を作っています。

調理士は日ごろから、正しい衛生管理や、下痢・発熱、手や指、顔面に傷がないかな



調理前の手洗いは入念に

ど体調管理を徹底しています。

調理室に入る前には、帽子から髪の毛が出ていないか、爪は短く切っているか、マスクできちんと鼻や口を覆っているかなどを確認し、ドライシユーズをはいて調理をしま

す。(下処理室・調理室・洗浄室それぞれ専用のシユーズを使っています)

調理中も異物の混入がないかどうか、細心の注意を払っています。



目に見えない食材の汚れや雑菌をとるため、シンクを替えて3回は洗浄する



はまちの竜田揚げを作っているところ。中心温度が75℃で1分以上加熱しているかどうかを確認するため、温度を測定する



汁物はクラスごとに計量して、調理用の釜から専用の食缶に入れる

## できあがった給食を運ぶ人

各学校別のコンテナに仕分けられた給食は、二台の配送車「ひまわり号」で町内の小学校十校と八橋幼稚園に届けます。

給食は決まった時刻に配送しなければなりません。

配送車は出発前と給食回収後の一日二回、点検や清掃を欠かしません。また、運転手も調理士と同様、体調管理に配慮しています。

子どもたちが食べる学校給食は、そこに携わる人たちの日々の努力によって支えられているのです。



給食センターを出発する「ひまわり号」

## 食物アレルギーのある児童生徒の給食は専用の調理室で作っています

現在、二十一人のアレルギー対応食を実施しています。

調理にあたっては、通常の調理室とは別の調理室を使い、学校栄養職員と調理士が必ず確認をするなど、細心の注意を払って作っています。



# 地元食材で新メニュー

## ～第2回琴浦町

### シヨック 食 コンテスト～



最優秀賞に選ばれた高橋正樹さんの料理。鳥取牛と梨、乳製品が使われている

このコンテストは、関西在住のプロの料理人が考案した、町の特産物を使ったオリジナル料理の腕を競うもので、町が昨年度から開催しています。

コンテストの開催により、消費者に対して新たな食の提案を行うとともに、関西圏における町特産品の販路拡大と農林水産業の活性化が期待されています。

## 第一部 食の探訪

今年のコンテストのメイン食材は鳥取牛または大山豚、サブ食材は乳製品または梨です。

コンテストの参加者と企業担当者十七人（財団法人大阪外食産業協会）が九月二十二日、琴浦町を訪問しました。これは、コンテストの参加者に町の特産物に関心を持ってもらうとともに、生産現場や町の様子を理解し、琴浦のイメージを膨らませてメニューに活用してもらおうと行ったものです。

最初に、食肉製造の現場として鳥取東伯ミート（株）を訪問。参加者は生ソーセージ作りを体験し、昼食には自分たちの作ったソーセージを食べてもらいました。午後は梨のほ場を見学し、大山乳業農協の直営店を訪れました。

## 第二部 最終審査

十月二十七日、辻学園・調理製菓専門学校（大阪市）で

コンテストの最終審査を行い、書類審査を通過した七人の料理人が腕を競いました。制限時間の二時間で作った料理を、ホテルモントレー総料理長・里道隆さんを審査委員長に、辻学園・調理製菓専門学校教授の瀧重昭さん、大阪外食産業協会理事の中野護さん、山下町長の四人の審査員が、味覚、オリジナリティ、芸術性、普及性、利用性の五項目で審査しました。

## 鳥取牛と梨を使った料理に決定

厳正な審査の結果、最優秀賞に（株）本家さめぎやの高



最終審査の様子

橋正樹さんが考案した「琴浦まるごとまるかぶり……鳥取牛と梨クリームソースミルフィーユ仕立 牛乳パン・梨入りジャポネソース」が選ばれました。

審査結果について里道審査委員長は「梨を食材に使ったものが多かったが、梨は料理に使いづらい食材です。梨の甘みをそのまま生かして使うか抑えて使うか二通りの使い方がある。高橋さんの料理は五つの審査項目ともバランスよく作られていました」と総評を述べました。

また、優秀賞には、山本昌司さんの「琴浦の風」と平川千磨さんの「ローズマリーをすり込んだ大山豚のハーブカツレット」、優良賞には、藤本弘志さんの「大山豚とチーズの重ね揚げ」と畑林正直さんの「牛肉のミルフィーユ風SUSU」が選ばれました。

今後は、入賞作品のレシピを配布するなどして広く知ってもらうとともに、各店の新メニューに活用してもらえるよう働きかける予定です。



チマチョゴリ姿の沈さん（左）の話を聞く子どもたち

## 韓国の絵本を読み聞かせ 沈先生と韓国おはなし会

琴浦町図書館で11月6日、「沈先生と韓国おはなし会」を開き、町国際交流員の沈恵敬さんが、韓国の絵本『とらとほしがき』の読み聞かせをしたり、手遊びを紹介したりしました。

この催しは、韓国の文化に触れてもらおうと初めて行ったもので、参加した子どもたちは沈さんが着ている韓国の民俗衣装「チマチョゴリ」や韓国語の響きに、興味津々の様子でした。このほか、韓国の地理や暦に関するクイズを解くなどして、楽しいひとときを過ごしました。



大使任命式終了後に行われたコンサート「ウンサン イン カウベル」で観客を魅了するウンサンさん

## 町観光大使「<sup>うるわ</sup>美しきまち琴浦夢大使」に 韓国人ボーカリストのウンサンさん

町の観光大使「美しきまち琴浦夢大使」の任命式を11月12日、カウベルホールで行い、韓国人ボーカリストのウンサンさんが任命されました。

ウンサンさんは、韓国で平均視聴率35.9%の人気ドラマ「チュノ」の挿入歌を歌うなど、韓国での人気・実力、そして影響力は大きいものがあります。今後、町が進めている韓国人旅行者の誘致や、韓国での販路拡大などの分野で活躍が期待されます。

ウンサンさんは「音楽を通じて、さらに友好を深めるお手伝いをしたい」と就任のあいさつを述べました。



最終日の24日は、留学生とホストファミリーが大山滝を訪れた

## 日本がもっと好きになった 鳥大留学生在がホームステイ

琴浦町国際交流協会では、外国の文化に触れる機会をつくり、国際理解を深めてもらおうと、鳥取大学の留学生を招くホームステイ事業に取り組みました。

10月22日から24日までの3日間、中国・韓国からの留学生13人が、町内の8家庭で2泊3日の日本文化を体験しました。

留学生たちは「日本語がうまく話せないのが不安だったが、家族のように接してもらい、とてもうれしかった」「国際交流協会の皆さんがとても親切にしてくれているいろいろな体験ができた」「ホストファミリーの親切さ、また家族団らんの幸せを感じ、日本のことがもっと好きになった」などと感想を述べていました。



タイムカプセル（中央）を入れた穴の中に、児童の代表がスコップで土を入れる作業を行った

## 10年後の開封を楽しみに 町内の小学4年生が「2分の1成人式」

山陰道「東伯・中山道路」の開通を来年春に控えた11月18日、町内8つの小学校4年生の児童173人が、別所地内の琴浦パーキング予定地に記念植樹などを行いました。

児童の代表と工事関係者が桜の記念植樹を行ったのに続いて、児童全員がドングリの苗木を植樹しました。

最後に、児童たちが将来の夢などを書いた作文や絵、クラス写真などを入れたタイムカプセルを埋設しました。

このタイムカプセルは10年後、児童たちが成人を迎える年に開封されることとなっています。



「11月14日には、協議会主催のウォーキングイベントをにぎやかに開催しました」と話す米村会長

## 貴重な歴史・文化遺産を後世に 「白鳳の郷」てくてくガイドマップ作成

町内のまちおこしグループ、白鳳の郷地域活性化協議会（米村勝利会長）が、地域の名所、旧跡及びそれらを巡る散歩コースを掲載したガイドマップを作成しました。

上伊勢から槻下にかけての地域（川東地区）は、古代から中世にかけて八橋郡の中心地として栄え、国の特別史跡「斉尾廃寺跡」や槻下豪族館跡、方見神社、江戸時代の主要な地方道であった「八橋往来」など、重要な歴史・文化遺産が数多く残っています。

米村会長は「白鳳の郷に残る地域の宝ともいうべき遺産を多くの人に知ってもらい、また後世に伝えていくのが我々の努めだと考えて、このマップを作りました。ぜひ手にとって、訪ねてほしい」と話されました。

マップをご希望の方は、米村さん（tel 53-2155）または事務局の山崎肇さん（tel 53-0484）までお問い合わせください。



出発式でテープカットを行う関係者

## 町民に愛されるバスに 町営バス宝くじ号出発式

琴浦町営バス宝くじ号の出発式を10月26日、役場本庁舎で行いました。

この車両は、財団法人日本宝くじ協会の助成を受けて整備を行い、主に上中村線・琴浦海岸線を運行します。

出発式で山下町長は、「町民のみなさんに愛着をもってもらえるよう、バスに小泉八雲や波しぐれ三度笠のデザインを施しました。ますますのご利用をお願いします」と述べました。

## 以西地区の住民が集う場に 手造りのグラウンドゴルフ場オープン



開場式終了後、さっそく初試合を楽しむ会員

以西グラウンドゴルフ同好会（北村國夫会長）の会員が自分たちで造ったグラウンドゴルフ場が完成し、10月22日、以西保育園西側の勝田川河川敷で開場式が行われ、関係者が完成を祝いました。

これまで以西地区には専用のグラウンドゴルフ場がなかったことから、一昨年の秋、専用のゴルフ場を造ろうという話が持ち上がり、およそ1年間かけて会員が手弁当で草刈りや土の搬入・転圧、芝張りなどの作業を行って、この日を迎えました。

北村会長は「会員のみなさんには、思う存分グラウンドゴルフを楽しんでほしい。また、子どもたちや地域の人たちにも使ってもらえれば」と話していました。

## そばの実の収穫・製粉作業を体験 東伯中生徒の農業体験学習



石うすでそばの実をひく生徒たち

東伯中学校1年生の生徒が11月4日、野田地内のほ場でそばの実を収穫しました。これは同中学校が年間を通じて実施しているそば栽培体験学習の一環で、生徒たちは野田集落の方の指導を受け、手で茎をしごくようにして実を収穫していました。

11月15日には、唐箕とうろと石うすを使って、収穫した実を製粉しました。唐箕や石うすを初めて見る生徒も多く、風力でごみと実を分ける唐箕の仕組みに感心したり、石うすの重さに驚いたりしていました。

今月上旬には、生徒たちが収穫・製粉したそば粉を使って、そば打ちをすることとなっています。

## 全国の担い手が島根に集合 全国農業担い手サミット



サミットに参加した認定農業者のみなさん

第13回「全国農業担い手サミットinしまね」が11月10・11日、島根県出雲市で開かれ、全国からおよそ1,600人の農業関係者が出席。本町からも16人の認定農業者が参加されました。

今回のテーマは「農で創る人の絆と地域の力」。全体会で行われた活動事例報告では「夫婦で経営分担や新規就農のための研修受け入れなどによる絆の深まり」や「消費者や同じ志を持つ農業者との絆」そして「集落内での農業を通じた絆」など、農業のすばらしさを訴える報告がなされ、農業にとって厳しい環境の中、新たな活路を見出す機会となりました。

## 平成二十二年秋の叙勲 永田利勝さんに瑞宝単光章

十一月三日、内閣府から平成二十二年秋の叙勲・褒章受章者が発表され、琴浦町では農林水産行政に尽くされた功績により永田利勝さん（駅前通り）が瑞宝単光章を受章されました。



「受章の知らせを聞いたときは驚きました」と話す永田さんは昭和二十七年、農林省鳥取種畜牧場（現在の独立行政法人家畜改良センター鳥取牧場）に勤務され、平成七年三月に退職されるまでおよそ四十三年間、肉用牛である黒毛和種（和牛）の品種改良に努められました。この間、種牛の生産現場で四十〜五十頭の牛を任せられ、めす牛の分娩が重なったときは昼夜を問わず働いたことも。永田さんは「先輩や後輩に恵まれ、また家族のおかげで長い間、元気で仕事に頑張ることができました」と話されました。

## 八橋地区公民館が文部科学大臣表彰

長年にわたり公民館活動の事業内容や取り組みに工夫をこらし、地域住民の学習活動に貢献したとして、八橋地区公民館（林原英機館長）が文部科学大臣表彰を受賞しました。八橋地区公民館では、年齢や世代を超えた多くの人々とのつながりを大切に地域の連帯感を高め、活性化をめざして活動しています。とりわけ、今年で二十二回を数える「八橋浜まつり」には地区内外から大勢の参加者が訪れています。林原館長は「今までの取り組みを継続しつつ、町内外から多くの人に参加してもらえらるる行事を計画していきたい」と話されました。



## 優秀経営農林水産業者表彰に 灘尾修作・孝子夫妻ほか三名

鳥取県知事公邸で十月二十二日、平成二十二年度優秀経営農林水産業者等表彰式典が開かれました。



この式典は、鳥取県における農林水産業の発展並びに、その技術及び経営の改善意欲の高揚を図るため、食のみやこ鳥取県フェスタの一環として毎年、知事表彰が行われています。

表彰を受けられたのは、つぎのみなさんです。（敬称略）

### 優秀経営農林水産業者

園芸部門 灘尾修作・孝子夫妻（八橋）  
畜産部門 福田昌治（鏡津）

### 農林水産業功労者

園芸部門 生田 稔（鋤）

### いきいき農林水産業者

園芸部門 箱木 功（逢束）

## 出上地区自主防災会が鳥取県知事表彰



地域の防災力や防災意識の向上に貢献した功績により、出上地区自主防災会（浅田義彰会長）が、鳥取県知事表彰を受けられました。出上地区自主防災会は、毎年出上地区全戸を対象とした防災訓練や、自衛消防団・シルバー消防隊・女性消防隊を組織し、近隣集落との合同訓練を行っています。また、地区内全世帯の住宅用火災警報器を一括購入して設置したり、災害時要援護者の調査及びマップを作成したりなど、さまざまな災害に対する取り組みを実施しています。

また、町が行うスクールモデル事業などの各種防災事業にも積極的に参加し、防災意識の向上を図られています。今回の表彰は、長年のこつした取り組みが認められたものです。

## 新しい教育委員長に石前富久美さん



十一月一日に開かれた町の臨時教育委員会において、新しい教育委員長に石前富久美さん（下伊勢西）が選任されました。女性の教育委員長就任は、琴浦町では旧町を通じて初めてとなります。

また、委員長職務代理には高塚良平さん（湯坂）が就任されました。

お二人の任期は、来年十月二十六日までのおよそ一年間です。

## 東伯中・赤碕中学生徒十四人が入賞

中学生の税についての作文・習字コンクール



11月18日に行われた表彰式

倉吉税務署長賞

福本 菜七（赤碕中二年）

鳥取県中部総合事務所所長賞

藤原 拓哉（東伯中三年）

（社）倉吉法人会会長賞

野口 理玖（赤碕中二年）

鳥取県中部納税貯蓄組合連合会会長賞

中川 菜梨那（東伯中三年）

井上 桃子（赤碕中二年）

### 【習字の部】

鳥取県知事賞

福本 菜七（赤碕中二年）

鳥取県中部総合事務所所長賞

米原 麻唯子（東伯中三年）

中国税理士会倉吉支部長賞

豊嶋 真那枝（赤碕中二年）

（社）倉吉法人会会長賞

川中 沙織（赤碕中一年）

鳥取県中部納税貯蓄組合連合会会長賞

米原 里紗（東伯中三年）

北野 桃子（赤碕中三年）

安谷 ひかり（東伯中二年）

生田 悠華（東伯中二年）

生田 小久音（東伯中三年）

岩本 恵実（東伯中二年）

国税庁及び全国・中国納税貯蓄組合連合会では、税の重要性や役割について知ってもらおうと、毎年、中学生を対象に税についての作文・習字コンクールを実施しています。今年度も東伯、赤碕両中学校から五百三十点の応募が寄せられ、厳正な審査の結果、十四人が入賞されました。入選されたのは、つぎのみなさんです。（敬称略）

### 【作文の部】

中国納税貯蓄組合連合会会長賞

米原 里紗（東伯中三年）

# 熱戦繰り広げ閉幕 第6回琴浦町ナイター野球リーグ戦

6月12日に開幕したリーグ戦は、およそ5カ月にわたり熱戦を繰り広げ、11月8日に閉幕。出場20チームによる全70試合の結果、つぎのとおり順位が確定しました。また、3人の最優秀選手賞も決定しました。



壮年の部優勝 (オールドスターズ)



2部優勝 (みどり園Tigers)



1部優勝 (MATIX)

## 【1部】

- 優勝 MATIX
- 準優勝 育英BBC
- 第三位 SWAT
- 第四位 チユウブ
- 第五位 ヤンキース
- 第六位 クルーズ
- 第七位 おたふく
- 第八位 武蔵
- 第九位 日本海新聞

## 【2部】

- 優勝 みどり園Tigers
- 準優勝 琴浦町役場
- 第三位 とんちんかん
- 第四位 赤碓町漁協ヴァイオレンス
- 第五位 JAことらブルーハーツ
- 第六位 竹内グリーンソックス
- 第七位 SPARKS
- 第八位 県職赤碓地区野球クラブ

## 【壮年の部】

- 優勝 オールドスターズ
- 準優勝 日本海新聞
- 第三位 琴浦町役場

## 最優秀選手賞 (敬称略)

- 1部 渡辺孝志 (MATIX)
- 2部 川本博章
- 壮年の部 金坂康幸 (オールドスターズ)

## 琴浦町A 郡市町村の部で連覇 川上大輔さん 九年連続区間賞達成

### 第六十五回米子ー鳥取間駅伝競走大会

11月6・7日 米子市東山陸上競技場〜コカコーラウエストスポーツパーク陸上競技場

出場した五十七チームの選手は、初日は米子市東山陸上競技場をスタートし、八区間、六十・七キロメートルを倉吉市菅陸上競技場までタスキリレー。翌日はゴールの鳥取市コカ・コーラウエストスポーツパーク陸上競技場をめざし七区間、五十・四キロメートルを力走しました。

この大会には琴浦町体育協会A・Bの二チームが出場。このうちAチームは七人が区間賞を獲得し、みごとV2の栄冠を勝ち取りました。

また、初日の一区では、川上大輔さん(三保)が総合九年連続一区間賞を獲得されました。

このほかの主な結果は、左記のとおりです。

### ▼総合成績

部別優勝チーム	(時間・分・秒)
高校の部	
優勝 鳥取育英高A	6・04・50
一般の部	
優勝 自衛隊米子	6・00・25
郡市町村の部	
優勝 琴浦町体協A	6・26・25
10位 琴浦町体協B	7・35・58

### ▼郡市町村の部区間賞 (敬称略)

1区	川上 大輔 (三保)
2区	中原 大輔 (八橋)
5区	川崎 健作 (保)
6区	那須 昭仁 (山川)
7区	盛山 和宏 (槻下)
14区	川崎 健作 (保)
15区	盛山 和宏 (槻下)

# 秋のスポーツ大会行われる

おもな結果はつぎのとおりです。(敬称略)

## 秋季ソフトボール大会

十月十七日

東伯総合公園多目的広場

- 優勝 駅前
  - 優 勝 井木組
  - 第三位 TPN
  - 第三位 大山町
- \*決勝戦は雨天中止

優勝 チームエスペランサ

(竹中 徳、上野義典、伊藤和彦、横山謙一)

準優勝 光好A

(山本昭寿、小前利男、三浦勝美、横山幸夫)

第三位 八橋若宮

(原田孝徳、柏井康夫、宿見 昇、浪花敏夫)

## 町民秋季ゴルフ大会

十月二十四日

光好ゴルフクラブ

団体の部 (参加十五チーム)

個人の部 (参加六十六人)

優勝 伊藤和彦

(チームエスペランサ)

準優勝 柳井好子(七一會B)

第三位 横山謙一

## 巨木の郷・古布庄を歩く 町民体力づくりウォーキング



町体育指導員主催の町民体力づくりウォーキングを十一月三日、古布庄地区で開きました。

およそ八十人の参加者は、ボランティアガイドの橋田照雄さんの説明を聞きながら、伯耆の大シイ(宮場)、大イヌグス(別宮)、転法輪寺の大イチヨウ(別宮)の三大巨木をめぐるおよそ四キロのコースを歩きました。



優勝した赤碕・安田スポーツ少年団

優勝

赤碕・安田野球  
スポーツ少年団

準優勝 浦安野球

スポーツ少年団

第三位 以西成美野球

スポーツ少年団

第三位 琴浦八橋野球

スポーツ少年団

三保、団体戦で再び頂点へ

## 総合バドミントン大会

十一月十四日 総合体育館

団体戦 (参加十チーム)

優勝 三保

準優勝 琴浦S・Y・S

第三位 東伯中・口ト6

個人戦

▼男子シングルス

優勝 米田翔平(東伯中)

準優勝 岡本庄平

第三位 坂本一起 (琴浦S・Y・S)

第三位 横山友輝 (東伯中)

▼女子シングルス

優勝 藤井美月 (東伯中)

準優勝 横山 薫

(東伯バドJ・S・C)

第三位 米田優南 (八橋小)

第三位 橋本愛莉 (東伯中)

▼混合ダブルス

優勝 竹中勝利・信組有香

(三保)

準優勝 山田真也・山田早記

(東伯バド育成会)

第三位 金平佳和・井上郁子

(琴浦S・Y・S)

## 琴浦町巨木の郷二人三脚・三人四脚駅伝大会

十一月十四日

中津原大正神社前宮場



参加20チームの選手が一斉にスタート

古布庄地区内の部

優勝 下法万

準優勝 宮場

第三位 下三本杉

古布庄地区外の部

優勝 大山乳業ランナーズA

準優勝 東伯中学校

第三位 カーペディエム

# お済みですか？水道管の冬仕度

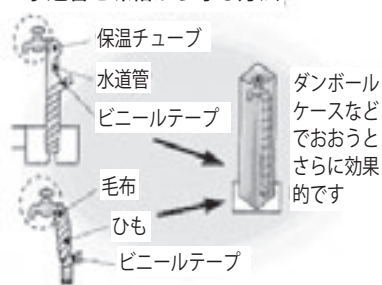
日ごとに寒さも増し、そろそろ冬も本番。  
 この冬も、平年どおりの寒さが予想されています。  
 毎年この時期は、凍結による水道管の破裂などが起きています。  
 水道管を凍結させないための準備をしておきましょう。

## 水道管を凍結から守るには

むき出しの水道管には、図のように保温チューブや毛布を巻くとよいでしょう。

また、これらが濡れないように、上からビニールテープなどを巻いてください。ダンボールケースなどでおおうとさらに効果的です。

### 水道管を凍結から守る方法



## 凍って水が出ないときは

凍った給水栓（蛇口）を無理に回すと、パッキンが破れて止まらなくなります。

水が出ないときは、給水栓にタオルをかぶせ、その上から少しずつぬるま湯をかけながら

溶かしてください。

このとき

き、熱湯をかける

のは厳禁。急な温度変化によって、水道管が破裂する恐れがあるからです。



## 水は出し放しにしない

特に冷え込む夜は、凍結防止のために水を出し放しにすることがありますが、これは水不足を招きますのでご遠慮ください。

ただし、下水道工事などに伴って仮設管を屋外に設置したときは、凍結の恐れが高いため、水を少しずつ出す場合

があります。

## 水道管が破裂したら

すぐに止水栓を閉めてください。

止水栓の場所が分からない場合は、破裂した部分にタオルかビニールテープを巻きつけるなどの応急処置をしてから、琴浦町水道指定給水装置工事事業者（左表のとおり）に修理を依頼してください。

## 漏水の原因と対策

主な漏水場所としては、屋外に設置してあるボイラーとその付近が多いようです。

水道管の凍結による被害を防ぐため、ボイラーを購入された業者または琴浦町水道指定給水装置工事業者に相談されることをお勧めします。また、長期間留守にしている、閉栓してない家での漏水もありました。長期間水道を使用しない場合は、止水栓を閉めておくか閉栓の手続きをしてください。

閉栓手続き・問合せ先  
 上下水道課

tel 55 7806  
 総務課分庁担当窓口  
 tel 52 1700

### ▼琴浦町指定給水装置工事事業者一覧(町内企業のみ掲載)

業者名	電話番号
(有) アイティ設備	53-6118
(有) 足立水道設備	55-1221
(株) 井木組	55-0811
(株) 伊藤建設	53-0251
(株) 岩見組	53-0821
岩森水道	52-3570
馬野建設(株)	49-2222
加登脇建設(株)	53-1314
(有) 河野組	53-1574
(株) クラエー赤碕支店	55-0256
(有) 倉光建材店	52-2218
(有) 高野組	55-0921
(有) ダイエンジア	55-7290
(有) 田中水道	52-2053
東伯ガス産業(株)	53-2211
(有) 東伯環境設備工業	55-1888
とうはくせつび	53-6500
ナガタ設備	53-1968
(有) 西村組	55-7755
ニシモト	53-1876
(有) 西本機器水道	52-2601
(有) 西本商会	52-2201
(有) 信方水道設備	55-7466
(株) ヘイセイ	53-0771
(有) 前田高德工務店	55-7115
宿見水道	52-3327
(株) 若松組	55-0726

\*町の指定を受けている町外指定業者も可

## 下水道に異物や使用済みの油を流さないで！

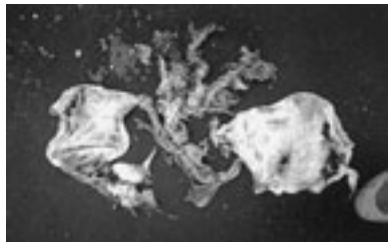
公共下水道・農業集落排水は正しく利用しましょう

公共下水道・農業集落排水を利用されている場合、家庭などからの生活排水は地中の下水管を通して処理場へ運ばれます。このとき、ポンプで汚水を送っている場所が数カ所あり

ます。ここにタオルなどの異物が流れてくると、ポンプに詰まり止まってしまい、汚水が流れなくなります。復旧には多くの時間と費用がかかってしまいます。タオルや衣類などを流さないようにご注意ください。



▲タオルなどの異物が詰まり、汚水が流れなくなったポンプ



▲ポンプから取り出したタオル

また、下水管に冷えて固まった油などがたまり、管が詰まってしまうこともあります。

使用済みの油は廃油回収に出していただくなどして、下水道に流さないようお願いいたします。

下水道は利用される皆様のものです。正しいご利用をお願いします。

問合せ先 上下水道課 ☎ 55,7807

## 12月は下水道事業受益者負担金・農業集落排水事業分担金の納付月

この負担金は、下水道施設の整備により直接利益を受ける方に、処理場や下水管の建設費の一部を負担していただくものです。対象となる方

供用開始の告示がされ、公共下水道または農業集落排水に接続可能となった区域内にある建物の所有者（建物がない場合は土地の所有者）  
金額

一戸あたり二十九万円（一般家庭の場合）  
\*事業所などは別途算定します。

### 納付方法

五年分割または全期前納、二期目前納

\*前納の場合は報奨金制度があります。

### 納付場所

指定金融機関または役場出納室

納付期限及び口座振替日

十二月二十七日（月）

\*納付期限を過ぎると、前納報奨金の適用対象外となりますのでご注意ください。

問合せ先 上下水道課 ☎ 55,7807

上下水道課 ☎ 55,7807

## 除雪作業にご理解とご協力をお願いします



降雪や積雪は、交通渋滞や事故など、道路交通に大きな支障となります。

町でも積雪時には道路の除雪を行い、安全な交通の確保に努めています。みなさんもつぎのようなおことに注意して、除雪にご協力ください。

- ・路上駐車はやめましょう。
- ・除雪の妨げとなるような物を道路上に置かないでください。
- ・道路沿いの木の枝や竹などは切り除いておきましょう。
- ・消火栓の周辺や除雪車が入れない道路、通学路などは地元で対応をお願いします。
- ・除雪によって水路がせき止められてしまったときは、地元で取り除いてください。
- ・除雪車が通った後、家の出入口を雪でふさぐ場合がありますが、各家庭で除雪をお願いします。
- ・豪雪時や急な降雪の場合などは、主要幹線道路から優先して除雪を行いますのでご了承ください。
- ・道路の除雪が必要なとき、あるいは道路の陥没や崩落が起こったときなどは、各区長さんを通じて左記へご連絡ください。

連絡・問合せ先 建設課 ☎ 55,7804

\*夜間・早朝、役場の閉庁日は ☎ 55,0111

## 中山間地のあぜ草刈りに活用を

町が法面作業道造成機導入 利用希望者には貸し出しも

中山間地域では、農地のあぜ（法面）が平野部に比べて傾斜が急で面積も広いいため、草刈り作業は多大な労力と危険が伴います。

町では、こうした草刈り作業の負担を減らそうと今年十一月、県の補助を受けて法面作業道造成機を導入し、機械の保管及び管理を山川農業生産組合に委託しています。

法面作業道造成機とは、長い法面の草刈を容易にするた

め、法面に作業用の小段を作る機械です。

この機械は貸し出しも可能で、利用申し込みの方法は左記のとおりとなっています。

### ■利用申込について■

#### 利用料

半日あたり二千円

（機械操作の指導料込み）

\*くわしくは、下記へご連絡ください。

連絡・申込先

那須典久さん（山川農業生産組合機械部長）

tel 090-13598090



導入された法面作業道造成機



## 全国豊かな海づくり大会の キャラバン隊来町

来年秋に鳥取市で開催される「第三十一回全国豊かな海づくり大会」を広く知ってもらおうと、十一月十八日、同大会のキャラバン隊が、役場本庁舎と琴浦保育園を訪れました。

このうち琴浦保育園では、出迎えた園児に訪れたキャラバン隊が「この大会のことを、家族の人に伝えてください」となどとアピール。園児たちは同大会のマスコットキャラクター「ととリン」とうれしそうに握手していました。

## 愛玩用の鳥類飼育者のみなさんへ

## 鳥インフルエンザ発生予防にご協力をお願いします

高病原性鳥インフルエンザは、平成16年に国内初の感染例が確認された山口県を含め、これまでに6府県で発生が確認されています。この感染経路として、渡り鳥が海外からウイルスを持ち込んだ可能性が高いと考えられており、今年10月には北海道で行われた野鳥の調査において、このウイルスがカモのふんから検出されています。

鳥を飼っているみなさんには、鳥小屋の修繕など、飼育環境の再点検をお願いします。

なお、鶏卵や鶏肉を食べることにより、高病原性鳥インフルエンザが人に感染することはありません。

連絡先 琴浦町農林水産課 tel 55-7802

倉吉家畜保健衛生所 tel 26-3341

中部総合事務所生活環境局生活安全課

tel 23-3149

### 【飼育上の注意点】

- ・鳥の様子をこまめに観察する。
- ・鳥小屋には関係者以外、近づかないようにする。
- ・放し飼いはやめて小屋の中で飼い、野鳥の侵入する可能性があるところは防鳥ネットなどでおおう。
- ・常に清潔な飼育環境を保ち、定期的に消毒する。
- ・えさや飲み水は毎日新鮮なものを与え、野鳥が飛来する河川や池の水は与えない。
- ・鳥に触った後は、手洗いやうがいを励行する。
- ・原因がわからないまま次々と死んでしまうなど鳥に異常が見られたら、直ちに左記へ連絡する。
- ・死んだ鳥には素手で触らず、ビニール袋などを使用してつかみ、そのまま袋に入れる。

今月は、11月中に八橋、下郷、上郷、古布庄の各地区で行われた公民館祭と浦安地区作品展の様子をお知らせします。

ビンゴ大会。たくさんのお品を前に「どの賞品をもらおうかな」



東伯消防署員を講師にAED講習会。「聞いたいて良かったな」



八橋地区

作品展の会場にて。「あっ！あそこ私の写真が載ってるよ」



スーパーボールすくいを楽しむ子どもたち。「紙がやぶれんようにそうとね」



浦安地区

かくし芸大会最優秀賞は、子ども総出演の「倉坂ヒデキーズ」に決定！



商売繁盛で、休む暇なくそば打ちに専念。「フーツ、腰にくる」



下郷地区

そば打ち体験にて。ALTエレン先生、みごとに包丁さばき



福永のアイドル(?)グループ「FKS48」登場！カワイイ」



上郷地区

古長の「かめはめは大王」軽快なダンスを披露



古布庄地区のB級グルメが勢ぞろい！どれも美味」



古布庄地区



最近、肌寒い天氣が続いています。夏は猛暑で、はじめめるからお互いを避けていた人たちが、そっと近づいてきます。相手がいる人はお互いの手を強く握って、友達同士では腕を組んだりします。一人暮らしの私は、服をもう一枚着て、マフラーを巻いてみます。

日本では、家族みんながコタツを囲んでみかんを食べたり、熱い鍋料理を食べたりするのが冬の風物詩のようです。熱々の鍋をふうふうしながら食べるのは、見ていて温まりますね。

韓国の鍋料理はどのようなものでしょうか。もちろん、家庭ごとに違いはあるでしょうが、普段は味噌汁、豆腐チゲ、キムチチゲを食べて、誕生日にはわかめスープを飲みます。(あつゝわかめはぬるめるすべるから、テストの日には試験に落ちるといって飲みません。)

また、栄養補給が必要なおときには、牛骨をよく煮込んで作るカルビタン、若鶏にもち米と菜膳などを入れたサムゲタンなどを食べます。お正月に韓国のお雑煮、トックを食べます。

最後に、二日酔いには？豆もやしのスープ、しじみスープ、干しだらのスープ(ブゴクツ)などを食べます。少し辛めの深みのある味が楽しめます。

あ、私ですか？私は豚の背骨とジャガイモを煮込んだカムジャタンが一番好きです！

※チゲ、クツ(スープ)、タンなどは韓国の汁物を表す単語です。汁の量と材料によって呼び方が異なります。

## ドキドキ つくつく イキイキ 子育て

### 子どもの言うことを何でも聞くことが 親のやさしさとは限らない

安易にモノを買い与え過ぎると、子どもは欲しいモノを手に入れるために努力したり、我慢したり、工夫したりすることができなくなります。そして、やたらとモノを欲しがり、自分の気持ちを抑えられなくなってしまいます。

ブランド品や携帯電話など、友達も持っているからなどといった理由

で安易に買い与えないようにしましょう。欲しいと言ったら、なぜそれが必要なのか親子でよく話し合ってください。

子どものためを思つたら、お金より心や愛情を使い、親子の関係を深めましょう。

(参考資料：文部科学省「家庭教育手帳」)



琴浦町の文化財

### 船上山智積寺の版木

船上山智積寺の版木は、智積寺(竹内)に伝わっているもので、第六世靜證(せいじょう)(天保七年(一八三六)六月から三十四年間)の時代に作製されました。

形状は長方形で、大きさは縦三十三・六センチメートル、横五十六・五センチメートル、厚さ二・二センチメートル、重さ二・四キログラム。およそ二百年前の版木が智積寺により保存されてきたものであり、第六世靜證は、智積寺中興の祖であったといえます。

版木は、当時智積寺に参詣できなかった民衆に信仰の機会を与えるためにつくられたものと考えられています。江戸時代中期から後期に多くつくられ、県内にもありますが、町内では唯一の版木です。

智積寺に版木が残されていることから、当時、智積寺に多くの参拝者があったことを物語っています。特に、略縁起の中に「渡海の乗船無難」とあるのは、漁師の安全祈願を記している珍しいものです。画風は、当時多く用いられた南画風であり、庶民生活、信仰の歴史を知るうえで貴重なもので、昭和五十三年九月二十九日、町の保護文化財に指定されています。

## クリスマスの季節

クリスマスがまたやってきます。アメリカでは、雪が降り気温が下がってくる中で、みんなが準備をします。私の家族のクリスマス準備は、毎年決まっています。クリスマス



妹のマーサ (写真右) と東伯中の中庭で

の40日前に、降臨節の飾りつけをします。写真や像、壁掛けを飾るとクリスマスが来ることを感じます。クリスマスのクッキーやケーキも焼き始めます。数がたくさん必要なので、私たちは、リストに載っている人全部に贈り物ができるようにプレゼントを買いはじめます。1週間前になると、クリスマスの飾りつけを出します。クリスマスツリー、電球、靴下などです。家がぱっと明るくなります。

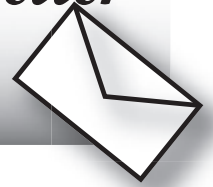
私の好きなクリスマスの行事は、今ではあまりされていませんが、キャロリングです。以前、キャロリングはヨーロッパでもアメリカでもよく行われていましたが、今はする人はあまりいません。キャロリングは簡単で、必要なのは友達や近所の人々のグループです。冬の夜、グループで家々を歩いて回ります。それぞれの家で、立ち止まってベルを鳴らします。家の人々がドアを開けると、グループ全員でクリスマスの歌や賛美歌を歌い始めます。歌い終わると次の家に歩いて行き、同じことをします。家の人たちはキャロリング隊が来ることを知りませんし、歌を歌ったお礼を受け取ることもありません。

キャロリングが終わると、みんなは家に帰り、温かい飲み物やごちそうにありつきます。(クッキーを焼いたのを覚えていますか?) 私はキャロリングが大好きです。親しい人たちと時間を過ごし、クリスマスの精神を広めるのに最適な方法です。今年、琴浦でキャロリングをすることは無いですが(近所の人々がとてもびっくりするかもしれないので)、このコラムをクリスマスの精神を広めるのに役立てたいです。

みなさん、メリークリスマス!

## kotoura Newsletter

このコーナーでは毎月、英語指導助手によるエッセイを、英語と日本語で掲載していきます。



From **Ellen Knuth**

文/エレン・カヌース

訳/伊藤 淳(東伯中学校英語教諭)

### 'Tis the Season

Christmas time has come again! In America, amidst the falling snow and dropping temperatures, everyone is preparing. Christmas preparations in my family are very predictable. Forty days before the holiday, we display our Advent decorations: pictures, statues, and hangings that remind us of the coming celebration. We start to bake Christmas cookies and cakes, we need a lot! We begin to shop for presents, trying to get the perfect gift for everyone on our list. One week before, bring out the Christmas decorations: the tree, the lights, the stockings. Soon the house is sparkling!

My favorite tradition is one that is not so common: caroling. Many years ago, caroling was very popular, both in Europe and the United States, but many people don't do it anymore. Caroling is easy, all you need is a group of friends, and your neighborhood. On a winter night, your group walks from house to house. At each house the group stops and rings the bell. When the family answers the door, everyone in the group begins to sing a Christmas song, or 'carol'. Once the song is finished, you walk to the next house and repeat. The family doesn't know the carolers are coming, and the carolers don't receive anything for the song. After caroling, everyone returns to their house for hot drinks and treats (remember all those cookies?). I love caroling, you get to spend time with the people close to you and it's a beautiful way to spread the Christmas spirit. Though I won't carol in Kotoura this year (my neighbors might be VERY surprised), I will use this column to accomplish the same goal.

Merry Christmas everyone!

## 付加年金でもらえる国民年金を増やすことができます

毎月の国民年金保険料に月額400円の付加保険料を上乗せして納めると、将来もらえる国民年金（老齢基礎年金）に付加年金が加算されます。

付加年金は、200円×付加保険料納付月数の付加年金が「終身」でもらえます。つまり、納めた付加保険料の半分が毎年もらえることになり、大変お得です。

### 付加年金のしくみ

（10年間（120月）付加保険料を納めた場合）

納めた保険料は400円×120月＝48,000円

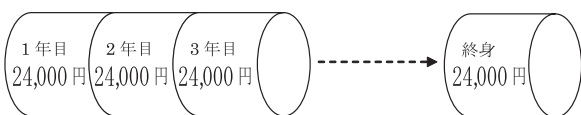
↓ 将来、国民年金がもらえるように  
↓ なる

毎年200円×120月＝24,000円が付加年金として国民年金に加算されます。

○納めた付加保険料の総額



○もらえる付加年金（国民年金に加算）



2年で納付した付加保険料の元が取れる計算になり、さらに終身で付加年金がもらえます。

### 付加年金の注意事項

- ・申し込みは国民年金加入者（第1号被保険者）に限ります。
- ・国民年金基金に加入中の方は申し込みできません。
- ・付加保険料の納付は申し込みを行った月分から始まります。
- ・付加年金は、国民年金と合わせて受給できる年金ですので、国民年金の受給要件を満たす必要があります。

### 申込・問合せ先

倉吉年金事務所 **tel** 26-5311

役場町民生活課 **tel** 52-1703

分庁総合窓口係 **tel** 55-0111

\* 申込手続きの際には、年金手帳と印鑑をお持ちください。

## シリーズ 精神障がいを正しく理解するために

### 統合失調症

### 家族の接し方・対応の仕方（その2）

本人との適度な距離をもちましょう

肉親が病気で苦しんでいるのを見るのはとてもつらいことです。ショック、不安、悲しみ、口惜しさ、情けなさ、行き場のない怒り、無力感などの感情が家族を襲います。

家族と本人の間の心理的距離が近くなったり、共にいる時間が多すぎたりすると、お互いの言動に過剰に反応し（＝巻き込まれ）、否定的な言葉数が増えます。親子・肉親間でも、「ほどほどの距離」と「一人になる時間」は大切です。

過度の自己犠牲や献身は、やがて家族が疲れ果て、本人を「一生入院させておいてほしい」と突き放すことになってしまいます。

### 今の本人のありのままを認めましょう

統合失調症を発症すると、今までできていたことができなくなり、本人も家族も焦りを感じます。そして家族は発病前の昔を懐かしんだり、本人が「元に戻る」ことを期待する気持ちが強くなります。

しかし、統合失調症の回復は、発病前の状態に戻ることでありません。本人は、さまざまなかたちでなくなり、自信をなくしています。まず、今の本人の状態をありのまま認め、今の本人の良いところを見て褒め、自信をもたせることが大切です。

病気のために今までできていたことができなくなっただけですから、大人としてのプライドを傷つけないように、さりげなく補助し、本人ができるように長い目で見守ることを心がけましょう。

# 「琴浦町環境基本条例（仮称）」の制定をめざします

町では、町民の皆さんの意見をこの条例に反映させるため、つぎのとおりご意見を募集します。

## 条例制定の目的

この条例は環境の保全及び創造（注）に関し、基本的な理念を定め、町・事業者・町民の責務を明らかにするとともに、環境施策の基本となる事項を定めます。

（注）「環境の保全及び創造」

公害のない自然に恵まれた環境を適切に保護、活用するとともに、その自然が今以上に豊かなものとなるよう積極的に創り上げることをいいます。

## 環境基本条例の骨子

### 前文

環境基本条例制定の背景と決意について記載します。

### 第一章

条例の目的や基本理念、町・事業者・町民の責務などについて定めます。

### 第二章

環境の保全及び創造に関する基本的施策環境施策の基本方針、基本計画の策定、環境教育の推進について定めます。

### 第三章

地球環境の保全について、国、県及び関係機関との連携などについて定めます。

#### 環境基本条例の特色

- ① 協働による環境への取り組み  
町・事業者・町民が連携して環境への取り組みを進めていくことをめざします。
- ② 琴浦町の豊かな自然環境の保全  
人と自然が共生できる良好な環境づくりを推進します。

#### 意見書の提出期間

十二月一日（水）

～平成二十三年一月十四日（金）

\* 条例（案）の全文は、町ホームページをご覧ください。

また、役場町民生活課・分庁舎総合窓口係・琴浦町図書館において条例（案）及び意見書の様式を受け取れることもできます。

#### 問合せ先

町民生活課 tel 52・1703

# ルールを守って明るい選挙

「明るい選挙」とは、投票する人が、買収などに惑わされず、情実、利害などにとらわれることなく、自由な意思で投票し、選挙が公正に行われて、私たちの意思が政治に正しく反映される選挙のことをいいます。私たち一人ひとりが、国の政治、県や町の行政がどうなっているかについて関心と正しい認識を持ち、代表者としてふさわしい人を選ぶ「目」を持ち、積極的に投票に参加することが必要です。

## 政治家の寄附行為は法律で禁止されています

政治家が選挙区内の人に、お金や物を贈ることは、法律で禁止されています。違反すると罰せられます。また、有権者が寄附を求めることも禁止されています。

寄附禁止のルールを守り、明るい選挙を実現しましょう。

### 【禁止される寄付行為】

- ・ 病気見舞い
- ・ お祭りへの寄附や差し入れ
- ・ 地域の運動会やスポーツ大会への飲食物の差し入れ

- ・ 秘書などが代理で出席する場合の葬式の香典
- ・ 秘書などが代理で出席する場合の結婚祝
- ・ 葬式の花輪、供花
- ・ 落成式、開店祝の花輪
- ・ お中元やお歳暮
- ・ 出産祝、入学祝や卒業祝など
- ・ 町内会の行事、集会や旅行などの催物への寸志や飲食物の差し入れ

### ● 年賀状などのあいさつ状は？

政治家は、選挙区内にある者に対し、答礼のための自筆によるものを除き、年賀状、暑中見舞状などの時候のあいさつ状（電報なども含まれます）を出すことは、法律で禁止されています。

#### 問合せ先

琴浦町選挙管理委員会事務局  
（役場総務課内） ☎ 52・2111



平成2年4月2日から平成3年4月1日までに生まれた人、及び平成17年度東伯中学校・赤碕中学校卒業生（町外在住者含む）

福永 今村 友美 倉本 康太 坂本 彩	荒神町 川部 辰徳	桑本 典明 坂本 剛平	出上6区 前田 ひとみ	笹津 泉 香奈子
下三本杉 馬野 敬通	南荒神町 乾 瀬里奈	山本 沙妃	種田 大剛	永田 清龍
別宮 定常 考浩 徳丸 真美 山根 友里	東町 中島 佳奈絵	花見町 杉川 友望	東山区 澤田 敬介	西本 壮志
古長 生田 和也 永代 孝夫	仲之町 尾竹 拓也	福田 翼	前田 幹康	下市 下池 和樹
宮場 池口 はるか 樋口 雅人	西仲町 橋本 隆広	福留 直	桜ヶ丘 森 貴臣	永田 恵子
朝日町 倉本 恵奈	西町 片桐 歩	上赤碕 木村 匠	上野 蔵本 望	永田 純也
別所 入江 貴弘	西町 儀利古 恵里奈	松ヶ丘 大林 友美	澤田 亜希緒	永田 優理花
亀崎町 入江 珠里 入江 誠 野村 誠	八幡町 梶本 智史	丸岡 愛	濱本 大資	向原 柳谷 欣希
港町 門脇 幸一 大傳 綾子 和田 夏希	中本 裕子	丸岡 沙希	濱本 三寛	光 大本 慧
東三軒屋町 小塩 智恵	前田 南	扇町 片上 祐介	福本 樹里	尾張 石賀 大空
塩屋町 江原 亜耶 鶴尾 りえ子	松田 泰裕	永見 梨絵	福本 歩那美	竹内 来家 豊
	地蔵町 隠岐 友美	南出上 佐伯 僚介	緑 梶原 つばさ	赤碕金屋 谷本 麻衣
	土橋 正寛	眞山 美鈴	水口 藤井 満香	大熊 高力 香織
	松本 侑平	出上1区 内山 浩二	分乗寺 幾田 薫	高力 晃顕
	牧場 岩本 唯阿	西村 明莉	石賀 貴幸	御崎 尚史
	西地蔵町 坂本 祥太	前田 渚	石賀 洋介	大父木地 小椋 佳代子
	野間田 孝志	出上2区 小塩 紗生	上中村 本泉 沙也花	山川 池山 真由
	山口 聡美	小塩 真生	太一垣 高見 竜太	池山 真由
	山本 達也	澤田 省吾	谷口 友紀人	那須 加奈子
	駅前通り 隠岐 洸太	西村 祐香	湯淺 圭佑	那須 弘明
	木谷 祥也	出上4区 西村 ひかる	国主 足立 祐美子	山本 実里
		出上5区 西村 幸恵	金平 桜	

\* 町外在住者については原則として、中学校卒業当時の住所で掲載しています。

## 平成23年新年祝賀互礼会

と き 平成23年1月2日（日）  
受付9：30～ 開会10：00～  
ところ スイングパレス（徳万）  
問合せ先 総務課 ☎ 52-2111

## 平成23年琴浦町成人式

と き 平成23年1月3日（月）  
受付9：00～ 開会10：00～  
ところ カウベルホール  
対象者 上記のとおり  
問合せ先 総務課 ☎ 52-2111

## 琴浦町消防団出初式

来年1年の無火災・無災害を祈願します。

式典終了後、下伊勢堤で琴浦町消防団全分団10台の消防ポンプ車が一斉放水を行います。



昨年の出初式

と き 平成23年1月9日（日）10：00～  
ところ 東伯勤労者体育センター  
内容 閲団・機械点検・表彰など  
問合せ先 総務課 ☎ 52-2111

# 平成23年琴浦町成人式該当者紹介 (敬称略)

琴浦町に住所があり、平

八橋1区東 木山 心 吉田 実保	辻 翔子 保3区 鈴木 修司	黒田 耕太 逢東4区 大藏 智美	下伊勢西2区 岩本 美香 谷田 夢美	上光好 杉嶋 芳彰 杉嶋 亮介
八橋1区中 亀井 菜月	松本 奈瑠美 丸尾	逢東5区 藤原 亜里沙	山田 真裕 下伊勢西3区	下光好 小前 翔太郎 小前 宏仁
八橋1区西 高塚 伊織 松下 丈二	秋山 薫 馬野 航洋	逢東6区 田村 結加子	石前 智裕 谷田 佳子 下伊勢西4区	小前 宏仁 松田 麻未
八橋2区 山本 哲平	杉山 麻衣 徳万1区	逢東7区 樽口 京平	森下 龍真 上伊勢	上鋤 石橋 一宏 清水 裕貴
八橋3区 浪花 ほたる 山本 直諒 若原 大輝	尾崎 真理 徳万4区 宇山 祐未 菅原 昌己	古林 はるか 民野 強志 前田 幸二 森下 由維	谷口 友華 村岡 亮一 上伊勢団地 中村 雄太	上伊勢 藤原 響子 鋤 倉光 晶彦 佐々木 輝行
八橋4区 亀田 真理子 中井 英幸 吉田 将人	徳万5区 桑本 可菜 森 喜久与 大成	浦安4区 竹田 健人 疊見 啓太 宮下 愛一	森下 智弘 槻下3区 花井 大輔	吉田 結美 美好 倉光 祐一 小林 磨実 藤本 康紘
八橋6区 島本 彩花	大久保 貴朗 一里松	浦安5区 村木 健人	斉尾団地 松本 千歳	三保 手嶋 采希 信組 由貴実
八橋7区 菊本 絢子	丸橋 里紗 八橋立石	浦安7区 山下 夏希	槻下南団地 後藤 美里 土海 遥加	信組 義之 林原 薫利 村本 充
岩本 岩田 力 岩田 つかさ 谷口 夏美 山根 和華	種子 善雄 和井 あかね ガーデンヒルズ	浦安8区 尾古 篤基	山根 辰哉 松井 川上 拓郎	倉坂 山根 いざや 山田 平野 慎二 横山 裕樹
笠見 橋谷 美香	中本 竜二 森下 裕司	浦安9区 田中 里枝 花坂 成美	杉下 田中 遼太	森藤 陰山 司規 野田 朋子 野田 裕子
保1区 宇津木 由佳 遠藤 寛幸 小林 友子	とうはくハイツ 小谷 将司 逢東1区 大森 美紅	浦安11区 今井 拓道 下伊勢東 田口 彩 下伊勢西1区 市村 裕子		

## 新春の行事

### 元旦マラソン&ウォーキング大会

「新年の初めの一歩」は、ぜひこの大会で！  
どなたでも、お好みの会場にご参加いただけます。参加無料、事前参加申込不要。

とき 平成22年1月1日(土)

問合せ先 総合体育館 **tel** 52-2047  
農業者トレーニングセンター **tel** 55-2707

#### 【総合体育館会場】

ゴール後、おいしい豚汁を用意しています。

種目 マラソンの部  
(1km、1.5km、2km、3km、5km)  
ウォーキングの部 (1.5km、3km)

コース 総合体育館(受付・開会式・スター

ト)～町内～平岩記念会館(ゴール)

受付 9:30～

スタート 10:10 ウォーキング・マラソン5km  
10:15 マラソン(5km以外)

#### 【役場分庁舎会場】

初詣を兼ねて天乃神奈斐神社と神崎神社(マラソンの部は亀崎神社も)に参拝するコースです。

種目 マラソンの部(5km)

ウォーキングの部(3.5km)

コース 役場分庁舎(受付・開会式・スタート)～町内～役場分庁舎(ゴール)

受付 9:00～

スタート 9:30 ウォーキング

9:35 マラソン

## 大人も参加できる スキー&スノーボード教室

町体育協会スキー部員が適切に指導します。初めての人も、久しぶりの人も、ぜひご参加ください。

と き 平成23年1月22日(土)  
7:20~17:00

\*中止の場合は個別に連絡させていただきます。  
集合時刻及び場所

7:20 総合体育館  
7:40 農業者トレーニングセンター

ところ 大山榎水高原スキー場  
(町マイクロバスで移動)

参加費 大人1,000円/子ども(18歳以下)500円  
\*このほかに用具のレンタル料、昼食代、リフト代が必要です。

定員 スキー30人、スノーボード20人  
申込期限 平成23年1月13日(木)\*先着順

### ■スキー靴合わせ

と き 平成23年1月21日(金) 17:30~18:30  
ところ 総合体育館

\*スノーボードは当日、現地で行います。

ただいま募集中! <わしくは下記へご連絡ください>

- \* 教室で指導協力して下さる方
- \* 家庭で眠っているジュニアスキーを寄付して下さる方

### 申込・問合せ先

総合体育館 tel 52-2047 fax 52-2037  
農業者トレーニングセンター tel・fax 55-2707

## 子育て講座

琴浦町では、「10秒の愛」キャンペーンの中で、例えば「早く!」という前に、10秒待ってみて、せかさずに子どもの声を聞こうという取り組みを行っています。

今回の講座は、親子がしっかりと会話を重ねることの重要性についての講演です。

と き 12月16日(木) 10:00~11:00

ところ 役場分庁舎3階会議室

内容 講演「ちょっと待って! その一言。」  
~幼児期の子どものほめ方・叱り方~  
講師 横木永子さん(元松崎幼稚園長)

対象 乳幼児の保護者

\*託児を行います。ご希望の方は、参加申し込み時にお知らせください。

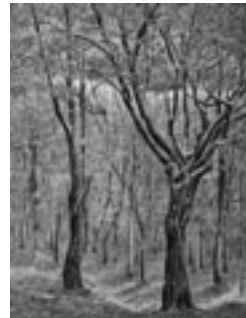
問合せ先 社会教育課 tel 52-1161

町内各子育て支援センター  
劬保育園 tel 52-3715  
成美保育園 tel 55-1972  
みどり保育園 tel 52-3545  
赤碕保育園 tel 55-0708

## 催しもの

### 中原 勇 新作展

いっすいかい けんすいかい  
一水会(※1)会友で研水会(※2)委員の中原勇さん(金屋)の新作を展示します。あわせて今年、一水会展に初入選を果たされた津村敦子さん(上伊勢出身、三朝町在住)の初入選作品も展示します。写真で描いた晩秋のふる里風景をお楽しみください。入場無料。



第72回一水会展(2010)

と き 12月11日(土) ~19日(日)  
9:00~17:00

ところ まなびタウンとうはく5階展示ホール

問合せ先 社会教育課 tel 52-1161

(※1)一水会 昭和11年に有島生馬、安井曾太郎など8名の美術家によって創立された美術家団体。

(※2)研水会 関西を中心に活動する美術家団体。

### 第57回鳥取県勤労者美術展

県内の勤労者や勤労者であった方の力作(写真・洋画・日本画・書道)を展示します。また、会期中は来場者による人気投票も実施します。入場無料。

と き 12月19日(日)~26日(日)  
9:00~17:00

ところ 倉吉博物館(倉吉市仲ノ町3445-8)

問合せ先 (財)鳥取県労働者福祉協議会  
tel 0857-27-4188

### 海上自衛隊ふれあいコンサート

海上自衛隊呉音楽隊によるコンサートが開かれます。音楽で癒されたいあなた、ぜひおこください。入場は無料ですが、入場券が必要です。

と き 平成23年1月29日(土)  
開場13:00 開演14:00

ところ 倉吉未来中心大ホール  
(倉吉市駄経寺町212-5)

入場券のお求め先(12月中旬から配布)

自衛隊倉吉地域事務所、倉吉未来中心、中部地区各市町役場総務課、倉吉商工会議所

問合せ先 自衛隊倉吉地域事務所 tel 26-2900

## 農業委員選挙人名簿登載申請書

提出は来年1月7日まで

農業委員選挙人名簿は、農家のみなさんから提出された申請書をもとに、毎年1月1日現在で調製されます。現在、各部落の区長さんを経由して申請書の配布と取りまとめを行っています。登載申請をされる方は期限内に提出してください。

### 選挙人名簿に登載できる人

平成23年1月1日現在で琴浦町内に住所を有し、年齢が20歳以上（平成3年4月1日以前生まれ）で、下記3項目のいずれかに該当する方

- ① 10a以上の農地を耕作する農業経営主
- ② ①の面積要件を満たす農業経営主と同居の親族またはその配偶者で、年間おおむね60日以上耕作の業務に従事している者
- ③ 10a以上の農地を耕作する農業生産法人の組合員、社員または株主で、年間おおむね60日以上耕作の業務に従事している者

### 提出期限

平成23年1月7日（金）

### 提出先

各部落の区長または農業委員会事務局

\*前述の要件を満たす方で、お手元に申請書が届いていない場合は、下記へお問い合わせください。

問合せ先 農業委員会事務局 ☎ 55-7809

## ことうら三昧ふるさと便

申込は今月10日まで

例年ご好評をいただいている「ことうら三昧ふるさと便」の申し込みの締め切りが迫っています。お歳暮やご贈答に、ぜひご利用ください。

価格 大山滝セット・船上山セット  
各3,950円（消費税・送料込み）

申込期限 12月10日（火）

申込方法 広報ことうら12月号と一緒に配布したチラシについている振込用紙に必要事項を記入の上、最寄りの郵便局で代金を支払い

\*振込用紙は役場本庁舎・分庁総合窓口にも置いてあります。

問合せ先 琴浦特産品振興会事務局  
（役場商工観光課内）☎ 55-7801

## 就学援助制度

就学援助制度とは、小中学校に就学する児童・生徒がいる家庭で、失業や家族の病気、災害、そのほか経済的な理由で児童・生徒の就学に困っている場合にその学用品費や給食費などの一部を援助する制度です。

この制度の利用を希望される場合は、下記問合せ先または小中学校にご相談ください。

問合せ先 教育総務課 ☎ 52-1160

## 図書館クリスマス会

福田泰雅さん（赤碓保育園園長）によるトランペットやキーボードの演奏で、クリスマス気分を味わいましょう！

かわいいクリスマスグッズも作りますので、



昨年のクリスマス会

とき 12月18日（土）14:00~16:00

ところ まなびタウンとうはく4階研修室

問合せ先 琴浦町図書館 ☎ 52-1115

## ご案内

## 役場業務などの年末年始休業

年末年始の期間中、役場業務などはつぎのとおり休業となります。

施設名など	休業期間
役場業務	
まなびタウンとうはく	
琴浦町図書館・赤碓分館	
カウベルホール	
総合体育館	12/29(水)~1/3(月)
農業者トレーニングセンター	
東伯・赤碓文化センター	
各地区公民館	
町立保育園・幼稚園	
町内小・中学校	12/25(土)~1/6(木)
し尿汲み取り業務	12/29(水)~1/4(火)
ごみ収集業務	1/1(土)~3(月)
琴浦斎場	1/1(土)のみ

### ■し尿の汲み取り予約について

年内にし尿の汲み取りを希望される方は、下記へ電話予約をお願いします。

予約受付期間 12月10日（金）まで

予約先 （有）赤碓清掃 ☎ 49-2033

## JR米子支社管内

12/30~1/3は「土休日ダイヤ」

平成22年12月30日（木）~平成23年1月3日（月）までは曜日に関わらず、JR西日本米子支社管内では、すべて「土休日ダイヤ」で運転します。

平日ダイヤとは列車の運転時刻などが異なりますので、ご利用の際にはご注意ください。

問合せ先 JR西日本米子支社輸送課

☎ 0859-32-8057

## 健康講座の開催事業所

町では昨年度から、町民の健康づくりをいっそう推進しようと、町内の事業所を対象に健康講座を実施しています。この講座を社員の健康づくりにお役立てください。

実施方法 事業所などが企画する集会

経 費 無料（講師料は町が負担）

実施期間 平成23年3月末まで

講座内容 希望テーマについての講話

（くわしくは下表のとおり）

申込・問合せ先 健康福祉課 ☎ 52-1705

### ■健康教室の開催内容

講 師	参加人数	時間	テーマ
医師または 歯科医師	20人以上	40分	禁煙・歯の健康・ がん予防・食生活 ・心の健康・認知 症予防のいずれか
歯科衛生士	10人以上	40分	
町保健師ま たは栄養士	5人以上	15分以上	

## 鳥取中部ふるさと広域連合 入札参加資格申請

鳥取中部ふるさと広域連合では、平成23・24年度の「建設工事」の入札参加資格申請の受け付けをつぎのとおり行っています。

申請の手続きや申請書式などくわしい内容は、広域連合ホームページに掲載しています。

\*「測量等業務」の申請については改めてご案内しますので、ホームページなどでご確認ください。

申請締切 平成23年2月28日（月）

資格の有効期間

平成23年4月1日～平成25年3月31日

広域連合ホームページ

<http://www.chubu-furusato-tottori.jp/>

問合せ先 鳥取中部ふるさと広域連合総務課法務契約室 ☎ 36-5211

## 自衛隊貸費学生（技術系）

受付期間 12月1日（水）～平成23年1月14日（金）  
締切日必着

応募資格及び制度の概要

日本国籍を有し、平成23年4月1日現在、大学の理学部もしくは工学部の3・4年または大学院修士課程に在学し、卒業（修了）後、ただちに自衛隊に勤務しようとする人に国から学費が貸与されます。

試験について

期日 平成23年1月29日（土）

会場 陸上自衛隊米子駐屯地（米子市両三柳）

種目 筆記試験（大学教養課程修了程度）、

口述試験及び身体検査

問合せ先 自衛隊鳥取地方協力本部

☎ 0857-23-2251

## 募 集

## パワーリハビリテーション 事業の利用者

町では、介護予防事業の一環として、パワーリハビリテーション事業を行っています。

対象者

65歳以上で介護認定を受けておらず、下記5項目のうち3つ以上該当する方

- ①階段を手すりや壁をつたって昇る
- ②椅子から立ち上がる時は何かにつかまっている
- ③15分以上続けて歩くことがつらい
- ④この1年間に転んだことがある
- ⑤転ぶことへの不安が大きい

実施期間

平成23年1月～3月

実施時間

毎週火・金曜日の午後  
（1回90分間）

利用料

1回200円

実施場所

パワーリハビリセンター  
もりもと（逢東）

\*希望者には送迎あり

問合せ先

琴浦町地域包括支援センター ☎ 52-1525



## 品質工学人材育成研修 （中級コース）受講者

この研修では、製品の開発期間の短縮やコストを上げずに品質向上を図る手法として、製造業において導入が進められている「品質工学」についての実践的な知識及び手法を習得することをめざします。

研修期間 平成23年1月12日（水）・13日（木）・  
27日（木）・28日（金）・2月9日（水）・  
10日（木）

研修会場 倉吉交流プラザ（倉吉パークスクエア内）

対象者 県内在住の求職活動中の方または企業の技術者など（電卓などを用いて平均値や二乗の計算ができ、エクセルを使ったことがあることが必要です。）

研修内容 損失関数、二乗和の分解、標準SN比、直交表など

定員 10人

申込締切 12月28日（火）

問合せ先 鳥取県地域雇用創造協議会事務局

☎ 0857-26-7662

## 相 談

### 人権についてお困りの方は 人権擁護委員にご相談を

12月4日から10日は「第62回人権週間」です。  
今年の重点目標は「みんなで築こう 人権の世紀  
～考えよう相手の気持ち 育てよう おもいやりの  
心～」です。

琴浦町でも人権擁護委員による毎月の人権相談、街頭啓発活動など、人権尊重思想の普及高揚に取り組んでいます。人権についてお困りの方は、人権擁護委員にご相談ください。

問合せ先 町民生活課 ☎ 52-1704

### 行政書士の無料相談会

相続や遺言、悪徳商法被害などの相談に行政書士が無料で応じます。秘密厳守、予約不要。

と き 12月17日（金）16：00～20：00

ところ 図書館本館相談室

問合せ先 琴浦町図書館 ☎ 52-1115

鳥取県行政書士会 ☎ 0857-24-2744

### ■ふるさと未来夢寄附金のお礼

（平成22年10月9日～11月10日受付分）

中原 聡様（兵庫県）

安達澄子様（大阪府）

金井利仁様（兵庫県）

小林富佐雄様（兵庫県）

平成22年度寄附の状況（11月10日現在）

寄附金の額 1,240,000円

ご寄附いただいた方 17人

ふるさと納税寄附金は税金控除対象です。確定申告により税金の軽減が図られます。

寄附金は基金に積み立てた後、町の事業に活用させていただきます。この制度を、町外在住のお知り合いの方へご紹介ください。

問合せ先 総務課 ☎ 52-2111

		平成22年10月31日現在	前月比
人口と 世帯	人 口	19,334人	－9人
	男	9,136人	－6人
	女	10,198人	－3人
	世帯数	6,406世帯	－4世帯

# 思い出の一冊

今年3月に琴浦町図書館が募集した「あなたの思い出の一冊」コメント展の応募作品の中から、毎月ご紹介しします。

## 浅田 大輔さん (成美小学校6年) 「イーゲル号航海記」 斉藤 洋/偕成社

ぼくは、イーゲル号航海記を読んで、イーゲル号が流されたとたんに魚人の世界につくのがおもしろかったです。

魚人の世界では、ラインゴルトという犬が王様になっていて、犬の方がえらくておもしろかったです。

けれど、大きい鳥がおそいかったときに、人間と犬が魚人たちと協力して鳥をたおしたことが心に残りました。



# 今月のおすすめメニュー

## cooking

## 白菜とミニトマトの スープ



一人分の主な栄養素	
エネルギー	112 kcal
たんぱく質	6.3 g
脂質	5.7 g
カルシウム	92mg
食塩相当量	0.8 g

### 材料 (4人分)

白菜	200g
ミニトマト	12個
白ネギ	中1本
カットわかめ	4g
卵	2個
サラダ油	小さじ2
固形スープの素	1個
粉チーズ	大きじ2
こしょう	少々

### 作り方

- ① 白菜は幅0.5cm、長さ3cm程度のせん切りにする。トマトはへたを取り湯むきする。わかめは水に浸して戻しておく。白ネギは3cmの長さに切る。
- ② 鍋にサラダ油を熱し、白菜と白ねぎを入れさっと炒める。さらに湯600ccを加え、固形スープの素をほぐし入れ、煮立ててアクを取る。
- ③ ②にわかめとミニトマトを入れ、ひと煮たちしたらコショウを加える。
- ④ 卵をほぐして回し入れ、卵が浮いてきたら火を止める。器に盛り、粉チーズをふる。

担当：以西地区食生活改善推進員

## 琴浦町の韓国国内交流先への旅行者に補助金を交付

町では、米子ソウル国際定期便（アジアナ航空）及び境港―東海国際定期貨客船（DBSクルーズフェリー）の利用と、町の交流先への民間訪問の促進を図るため、米子鬼太郎空港または境港を出発して韓国江原道麟蹄郡または慶尚北道蔚珍郡へ旅行される方に、旅行経費の一部を助成します。

### 交付対象者

- ① 町内在住の個人または団体（修学旅行を除く）で、アジアナ航空またはBSフェリーを利用して麟蹄郡または蔚珍郡への訪問を目的に旅行をする方
- ② 旅行の出発日が平成二十三年三月三十一日以前であること

\*国または地方公共団体の事業（委託事業含む）で旅行される場合は対象外  
交付額

航空運賃（または船賃）、宿泊費の半

額（一人あたり三万円以内）

\*助成金の交付は一人一回限り  
交付申請

旅行出発日の七日前までに必要書類を  
商工観光課へ提出

★参考 交流先での主な行事

- ・わかさぎまつり（麟蹄郡・二月）
- ・竹蟹（ブワイガン）まつり（蔚珍郡・二月）

申請・問合せ先

商工観光課 ☎ 55-7801